



1頭のメスに群がる5頭のヒメギフチョウのオス 2015年4月6日 宮城県大衡村 写真/野地昭一

チョウの舞う 自然

THE JAPAN BUTTERFLY
CONSERVATION SOCIETY
NEWSLETTER NO.25

日本チョウ類保全協会 会誌25号
Dec. 2017

CONTENTS

- 02** 海野和男が語るチョウの魅力
ザルモクスオオアゲハ
 - 04** 特集・侵略的外来アリ①
ヒアリの日本上陸
 - 09** 特集・侵略的外来アリ②
侵略的外来種アルゼンチンアリの生態と害
 - 14** アサギマダラのマーキング調査から
 - 18** Action for Butterflies
ツシマウラボシシジミ
アカハネバッタ
 - 23** 大石田町でのメガソーラー発電計画に、
要望書を提出しました
-
- 13** お知らせ①
 - 24** お知らせ② 事務局の動き

表紙：ヒョウモンモドキ



日本で最も早くから絶滅が危惧される状態になったチョウ。長年にわたって徹底した調査と保全が行われてきた。当協会でも継続している長期的なモニタリング調査の一環で、放棄田を湿地へと再生された農家を早朝に訪ねた。発生は年々早くなっており、ハルゼミが鳴く5月下旬にすでに羽化が始まっていた。国内最後の生息地となった広島県で、生息地再生のための様々な取り組みがすすめられているが、状況はいまだに予断を許さない。

広島県三原市 2016年5月27日

写真・文/永幡嘉之